

末広通り社会実験実施報告 <概要版>

このプロジェクトは、NEXT吉祥寺2021で描かれた吉祥寺イーストエリアの将来像に連なる回遊起点を末広通り上で展開することにより、安心安全な地域の賑わいと吉祥寺イーストエリア内の南北回遊動線を創出の一環として、「期間限定で末広通りにテーブルセットを設置し、街に訪れた方が無料で利用できる空間」として開放する実験的な取り組みを実施しました。

今後も、「道路占用特例制度の活用」や「滞在快適向上区域設定及び道路占用・使用許可申請の経由事務」を想定しながら、対象エリアや実験内容を見直しつつ継続的に実施していきます。



■開催概要【吉祥寺秋まつりと同時開催】

実施期間：9月13日(土)09時00分～18時00分

9月14日(日)11時00分～18時00分

実施場所：武蔵野市吉祥寺南町二丁目3番～5番地先

(末広通り西側入口～弁天通り交差点まで)

実施内容：実施時間帯中の車両通行止

当該区間に無料で使える椅子・テーブルの設置

事業運営：吉南商店会・(一財)武蔵野市開発公社

■実験の成功判定基準

活動種類
5種類以上

滞在時間
平均5分以上

回遊率
10%以上

路面店舗の
店前活用割合
10%以上

歩行快適性
27人/m・分以下

車両減少
50%以上

環境維持
悪化無し



■実験結果

活動種類
8種類

滞在時間
平均12分

回遊率
変化なし

路面店舗の
店前活用割合
20%

歩行快適性
平均14人/m・分

車両減少
92%以上

環境維持
現状維持

吉祥寺秋まつりによって、社会実験時間中は、両日合わせて58,568人*の通行が確認できました。検証に設定した7項目のうち6項目で目標を達成し、車両通行止めと滞留空間の創出に効果が確認されました。

一方で、回遊率については通常時との差が見られず、南北動線の創出という主要な目的には十分寄与しなかったことが判明しました。今後は、回遊性の創出に向け、エリアや手法、開催日時を変更して実施するための検討をしていきます。

* 法被・半纏を着た人を除く、実験時間中の末広通りを通行した人数になります。

* 検証は、防犯カメラ映像をYOLOv8及びPython3.13.7を用いてAIにより解析した数値になるため、実数と異なる場合があります。